

## First Penguin (ファーストペンギン)

### ～勇気をもって行動する人～

校長 桑野 啓子

彩都トンネルの周辺の木々や学園の北側の山々の彩りも美しい時期がやってきたと思う間に、2学期締めくくりの12月になりました。11月5日には箕面市イングリッシュエクスプレッションコンテストが開催され、彩都の丘学園からも5678年と海外部門の2名の計6名の代表者が出場して、大いに練習の成果を発揮し、自分の考えを英語でしっかりと発表できました。とても立派でした。

11月24、25日にはテスト前の9年生を除く1～8年の協力で仕上げた千羽鶴を持って、6年生が広島へ宿泊平和学習に出かけました。4月に他校に行かれた先生をゲストにお招きして、かけがえのない事前平和学習をしました。彩都でのつながりが嬉しい機会でした。子どもたちも平和学習にしっかりと取り組み、学年での発表会も行って、現地に向かい、有意義な2日間を過ごしました。(学園ブログにてご紹介しています)

12月2日には放送による学年ごとの平和学習発表会があります。学園みんなで平和への学びをより一層深めたいと思います。また保護者のみなさんには、校内作品展と授業を参観していただく機会も設けることができました。多くのみなさんが来校してくださいましたことは、子どもたちはもとより、わたしたちも大変嬉しいことでした。ありがとうございました。このように実施できる教育活動が戻ってきましたが、緩みすぎることなく、互いの距離を心がけながら活動を続けて参ります。

さて、タイトルの First Penguin ですが、ドラマで紹介されたこともあるようです。「勇気をもって行動する人」という意味です。集団で行動するペンギンの群れの中から天敵がいるかもしれない海へ、魚を求めて最初に飛び込む1羽のペンギンのことだそうです。その勇敢なペンギンのように、リスクを恐れず初めてのことに挑戦する精神の持ち主を、敬意をこめて「ファーストペンギン」と呼ぶそうです。そもそもペンギンは、群れて固まり集団行動をとることで知られていますが、実は特定のリーダーがいないそうです。群れに何らかの危険が迫った場合、いち早く察知した1羽の後に続くことで、まわりも一緒に難を逃れます。強いリーダーではなく、「最初の1羽」に従うのが、彼らの集団行動の特徴だそうです。

彩都の丘学園は「学ぶ 鍛える つながる」をめざしています。代表委員会をはじめとして、様々な委員会の子どもたちがリーダーシップを発揮して、今年度は特に活発に活動しています。また各学年の実行委員の子どもたちも多くのことを担っています。そして他の子どもたちもそれぞれの学級の中で係の役割を担っています。上記に述べた6年生の宿泊平和学習時でも多くの子どもたちがそれぞれの役割を担って、集団をリードしていました。彩都の丘学園の子どもたち1555名の一人ひとりが、それぞれの持ち場で輝く学園の誇るファーストペンギンさんであると思っています。早いごあいさつとなりますが、今年も大変お世話になり、ありがとうございました。3学期も引き続きのご支援を賜りますよう、どうぞよろしく願いいたします。

